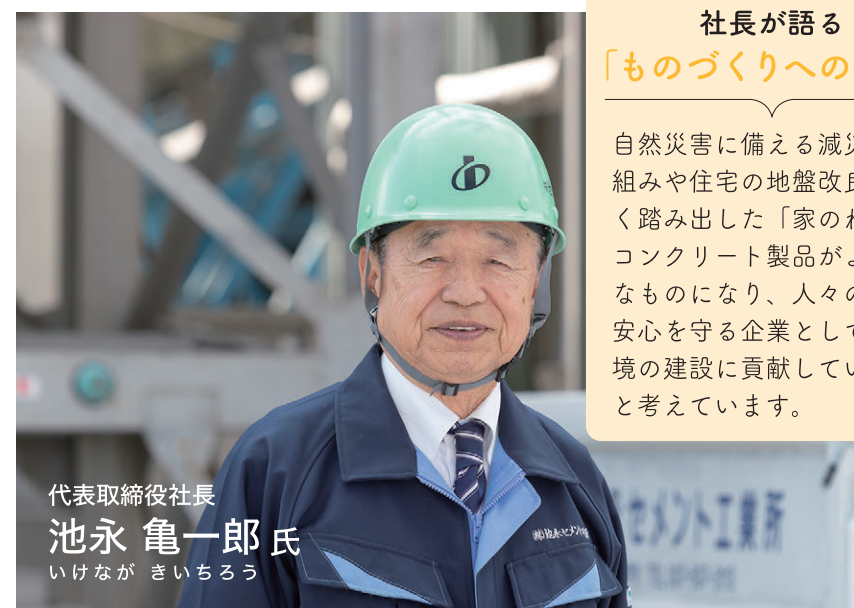




代表取締役社長
池永 亀一郎 氏
いけなが ぎいちろう

社長が語る 「ものづくりへの想い」

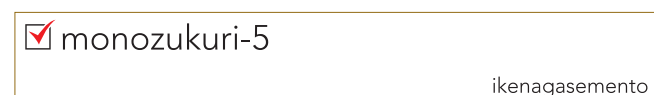
自然災害に備える減災の取り組みや住宅の地盤改良に大きく踏み出した「家のねっこ」。コンクリート製品がより身近なものになり、人々の安全や安心を守る企業として社会環境の建設に貢献していきたいと考えています。

第三者技術認証・特許も取得
唯一無二の高い技術力が強み

いることで優れた耐久性を実現。ひび割れの隙間を自ら防ぎ、自己修復性能を特長とする画期的なコンクリート杭として注目を集めています。さらに「家のねっこ」は工場で成型・固化したコンクリート杭を出荷するため、地盤を汚染することなく環境への安全性も配慮されています。

創業は昭和32年。以来、一貫してコンクリート製品を製造し、自社による設計・施工も含め、公共事業や造成工事など、土木建築に貢献する数多くの製品を提供。つねに新製品の開発に努める同社は、大分県のコンクリート製品業界でトップレベルのシェアを誇り、堅実な実績を伸ばしています。

トップレベルのシェアを誇る
コンクリート製品のエキスパート



5 株式会社 池永セメント工業所

地盤補強工事のスタンダードに 住まいを支える「家のねっこ」

予測できない地震や自然災害に対し
揺るぎないコンクリート杭で支える
「家のねっこ」を独自に開発。
地震から住まいを守る技術力が
安心して長く暮らせる未来を創る。



導入のポイント
革新的な製品&工法
新しい挑戦のチカラに

産学官の連携で開発したプレキャスト鉄筋コンクリート杭圧入式地盤補強工法は、ものづくり補助金を活用することで地盤改良サービスの前進を図る大きな一歩に。製造設備や特許の申請、杭打ち専用開発した施工機の導入など、新しい挑戦のチカラになっている。



「家のねっこ」を打ち込む専用の
施工機も独自に開発。施工と同時
に荷重試験を行い、圧入力を
確かめながら支持力の強いコン
クリート杭を打ち込む。



「家のねっこ」は10トンの荷重をコンクリート杭の一本一本にかけて検証。これまで課題とされていた住宅の不同沈下を「家のねっこ」地盤補強工法が解決した。



monozukuri
5 窯業・土石製品製造業
株式会社
池永セメント工業所
〒879-7761
大分県大分市大字中戸次4763番地
TEL 097-597-3113

また「家のねっこ」を揺るぎない地層まで打ち込む圧入式地盤補強工法も独自に開発。建物の荷重にも耐える圧入力を確かめながら堅固な鉄筋コンクリート杭を打ち込む工法は支持力が強く、第三者技術認証・特許も取得。地盤調査も含め、製造から施工まで一貫して行う同社は、唯一無二の高い技術力とノウハウを強みに、日本の地盤補強工事のスタンダードとして全国への普及を目指しています。



土としっかり密着する小判型形状コンクリート杭は「家のねっこ」の大きな特長（特許取得）。地中に根を張り、何十本もの杭が建物を支えるように「家のねっこ」と名付けた。

しかし公共事業の減少にともなう土木建築業界への影響は大きく、さらに東日本大震災以降、日本各地にも甚大な被害をもたらした自然災害や地震が発生。家屋の倒壊や傾斜を地震から守る地盤の補強は緊急な課題として浮上しました。そこで同社が3年以上の月日をかけ、大分大学と共同開発に取

大分大学と共同開発で製品化
地震から家屋を守る地盤補強に

画期的な自己修復性能
優れた耐久性と安全性を実現

り組んだのが、「プレキャスト鉄筋コンクリート杭」の製品化と地盤補強工法の確立でした。
『家のねっこ』とネーミングされたプレキャスト鉄筋コンクリート杭は、石炭火力発電所で発生する灰（フライアッシュ）をコンクリート混和材として用